

トップコミットメント 社長 COO

持続可能な社会の実現に向けた 企業の役割

新型コロナウイルスにより世の中の価値観、生活様式が大きく変化しましたが、企業にとってもコロナ禍を契機に経営環境、働き方等で大きな変化が起きています。

このような状況下、伊藤忠商事は中期経営計画の基本方針として「『マーケットイン』による事業変革」と「『SDGs』への貢献・取組強化」を策定しました。SDGsの達成に向けた社会的要請の高まりに伴い、各業界におけるビジネスの在り方も変革が必要となっています。世界の持続可能な社会の実現に向けて、企業が果たす役割は今後増々重要になると考えます。

伊藤忠商事のSDGsの具体的な取組みの一例として、脱炭素社会を見据えた事業拡大では、国内トップクラスの販売台数を誇る自社ブランド AI 蓄電池による分散型電源プラットフォームの構築を推進します。また、循環型ビジネスの主導的展開を目指した水・廃棄物処理や環境配慮型繊維素材、プラスチックリサイクル事業等の更なる強化、持続的成長を可能にする天然ゴムトレーサブルシステムを核とした商流全体の高付加価値化等、具体的な案件を積極的に進めて参ります。

伊藤忠商事はこれらの取組みにおいて常に「三方よし」の精神を忘れず、社員一人ひとりが無数の使命を果たすことで、持続的な社会と会社の成長に繋げていきます。



石井敬太

代表取締役社長 COO 石井 敬太